

施策番号	1115		
施策名	障害のあるひとの人権の尊重		
概要	障害のあるひとに対する物理的、制度的、心理的障害がなく、障害のあるひともないひとと同じ生活を送ることができる社会を構築する。		
担当局	保健福祉局	共管局	文化市民局
上位政策	111 ひとりひとりが個人として厚く尊重される		

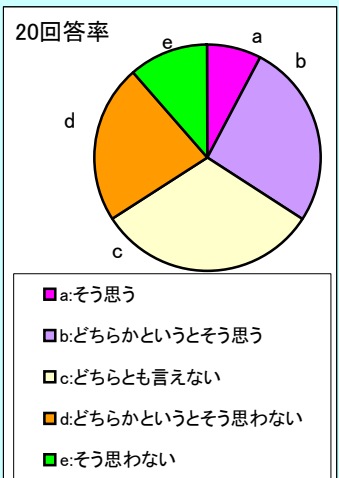
施策の評価

1 客観指標評価

	18年度	19年度	20年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 障害者社会参加促進事業参加者数（人）	e	d	8972	9447	9,493	99.5%	b
2 こころのふれあい交流サロンの設置数（箇所）	-	e	13	16	3箇所増	100.0%	b
3 障害のあるひとの通所授産施設等の施設数（人分）	a	a	1360	1390	51人分増	58.8%	c
4 精神に障害があるひとの障害者手帳取得率（%）	-	-	46.5%	47.6%	0.7%増	157.1%	a
5 -	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-	-	-	-
	c	d	客観指標総合評価				b

2 市民生活実感評価

設問	障害のある人が、様々な面で暮らしやすいまちになってきている。						
	回答	18		19		20	
		回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
	a: そう思う	34	9.6%	32	6.9%	54	7.8%
	b: どちらかというと思う	156	29.3%	127	27.4%	182	26.4%
	c: どちらとも言えない	143	26.9%	133	28.7%	218	31.6%
	d: どちらかというと思わない	135	25.4%	118	25.5%	157	22.8%
	e: そう思わない	64	12.0%	53	11.4%	79	11.4%
	有効回答数	532		463		690	
	市民生活実感評価	C		C		C	



* この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	18	19	20
客観指標総合評価	c	d	b
市民生活実感評価	c	c	c
総合評価	C	C	C
重み付け	(理由)		
<input type="checkbox"/> 客観指標	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	この施策の目的を達成するためには、すべての市民がノーマライゼーションの社会を実感できることが必要であり、その達成度を測る指標となる市民生活実感評価を重視する。	

4 原因分析・今後の方向性

客観指標総合評価については、昨年度のd評価からb評価となったが、市民生活実感評価が昨年度から引き続きc評価であることから、総合評価としてはCとなった。

こころのふれあい交流サロンについては、単年度（平成19年度）の目標である3箇所増設については達成したものの、中間目標値は下回っている。障害者に対する理解や関心は徐々に高まっているもののまだ十分であるとはいえない。障害者は啓発の推進を求めており、今後も引続き幅広い市民参加による啓発活動を進め、市民の障害に対する理解と社会参加促進事業など、関心をより一層深めていく必要がある。

（参考）この施策実現のための主な事務事業

	事業名	19年度予算 (千円)*	20年度予算 (千円)*	19年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	障害者理解促進事業	1,786	1,786	現状のまま継続	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
2	障害者権利擁護推進事業	8,431	7,171	現状のまま継続	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
	合計	10,217	8,957		
	うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)	10,217 (0)	8,957 (0)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	1115	障害のあるひとの人権の尊重
-----	------	---------------

指標名	障害者社会参加促進事業参加者数（人）
-----	--------------------

担当課	障害保健福祉課	連絡先	222-4161
-----	---------	-----	----------

1 指標の説明

障害者社会参加促進事業に参加した人数

2 指標の意味

障害のあるひとの社会参加状況を示す指標

3 算出方法・出典等

当該事業の参加者数

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	8972	9447	475人増	9,493	過去5年間の最高値	99.5%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	-	-	-	-

備考
音声機能障害者発声訓練・指導者養成、身体障害者福祉活動推進等、一部の事業が平成19年度から京都府事業となったことから、今回の評価からこれらの事業を除いた比較とした。

5 評価基準

最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明

参加者数は毎年変動するものであるが、過去5年間の数値をもとに、過去5年間の最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値 9,493人（平成14年度）
平均値 9,012人
最低値 8,365人（平成17年度）

7 評価結果

18	19	20
e	d	b

指標名	こころのふれあい交流サロンの設置数（箇所）
-----	-----------------------

担当課	障害保健福祉課	連絡先	222-4161
-----	---------	-----	----------

1 指標の説明

こころのふれあい交流サロンの設置数

2 指標の意味

精神に障害のあるひとの社会参加の場の確保状況を示す指標

3 算出方法・出典等

設置数
出典：「京都市障害者施策推進プラン」進捗状況

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	13	16	3箇所増	3箇所増	中長期目標を達成するために必要な年間増加数を3箇所とした。	100.0%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	21	20年度	76.19%	「京都市障害者施策推進プラン」に掲示

備考
目標値及び実績数値には、精神障害者地域生活支援センターを含む。

5 評価基準

目標値に対する達成度が
a：目標値を超えて4箇所以上の増加
b：目標値達成
c：目標値未満の2箇所の増加
d：目標値未満の1箇所の増加
e：現状のまま

6 基準説明

プランでは、プラン策定時（14年度完了時）の設置数と目標数との差11箇所を、5年間で整備することとしており、そのために必要な年間増加数3箇所を目標値（b評価）とし、目標値を超える場合をa、2箇所増をc、1箇所増をd、現状維持をeと設定した。

7 評価結果

18	19	20
-	e	b

施策名	1115	障害のあるひとの人権の尊重
-----	------	---------------

指標名	障害のあるひとの通所授産施設等の施設数（人分）
-----	-------------------------

担当課	障害保健福祉課	連絡先	222-4161
-----	---------	-----	----------

1 指標の説明
通所授産施設・福祉工場の利用可能人数

2 指標の意味
障害のあるひとの社会参加，働く機会の確保状況を示す指標

3 算出方法・出典等
当該施設の設置状況

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	1360	1390	30人分増	51人分増	プランでは、プラン策定時（14年度完了時）の設置数と目標数との差255人分を、5年間で整備することとしていることから、必要な年間増加数を51人分とした。	58.8%

数値	全国順位	中長期目標			備考
	数値	目標年次	達成度	根拠	
1371人分	1371人分	19年度	101.40%	「京都市障害者施策推進プラン」数値目標	-

5 評価基準
単年度目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：70%以上100%未満
c：30%以上70%未満
d：10%以上30%未満
e：10%未満

6 基準説明
単年度目標値に対する達成度が100%以上をaとし，以下を4段階に基準設定した。

7 評価結果

18	19	20
a	a	c

指標名	精神に障害があるひとの障害者手帳取得率（%）
-----	------------------------

担当課	障害保健福祉課	連絡先	222-4161
-----	---------	-----	----------

1 指標の説明
精神障害者保健福祉手帳の取得率

2 指標の意味
精神障害のあるひとの社会復帰及び社会参加の促進を図る指標

3 算出方法・出典等
自立支援医療（精神）受給者等に占める精神障害者保健福祉手帳の取得者の割合

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	46.5%	47.6%	1.1%増	0.7%増	中長期計画の目標値を5年間で達成するために必要な増分を年間の目標値とした。	157.1%

数値	全国順位	中長期目標			備考
	数値	目標年次	達成度	根拠	
-	-	22年度	95.20%	京都市基本計画に掲示	

5 評価基準
単年度目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：90%以上100%未満
c：80%以上90%未満
d：70%以上80%未満
e：70%未満

6 基準説明
単年度目標値に対する達成度が100%以上をaとし，以下を4段階に基準設定した。

7 評価結果

18	19	20
-	-	a